

大会名 Competition	第19回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-8	Year Month Day Time 2006 年 5 月 4 日 13 : 45
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
兵庫県選抜	( 21 1st 20 24 2nd 12 19 3rd 22 22 4th 16 OT )	市立桜宮高
86 ○		70 ●

主審:Referee  
渡 邊 亮 (福島)  
副審:Umpire  
戸 島 健 人 (秋田)  
テーブル・オフィシャルズ:Table officials  
秋田県立能代商業高等学校

No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	Pl-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	高 松 英 二		10	1	3	1	1	4	×	渡 部 陽	CAP	5	1	1	0	3
5	×	松 崎 賢 人	CAP	31	3	9	4	1	5	×	平 井 清 貴		21	3	6	0	1
6	×	橋 本 龍 也		8	0	4	0	2	6	/	柳 原 緋呂樹		4	0	2	0	1
7	×	松 田 直 樹		10	0	5	0	1	7	×	記 劍士郎		19	5	2	0	1
8		矢 熊 達 彦		-	-	-	-	-	8	×	高 橋 伸太郎		6	0	3	0	4
9	/	榎 本 純 也		5	0	1	0	1	9	×	吉 永 隼 正		11	0	5	1	1
10	×	中 村 大 輔		8	0	4	0	3	10	/	森 田 真 幸		4	0	2	0	0
11		青 井 祐 樹		-	-	-	-	-	11		城 賢一郎		-	-	-	-	-
12	/	谷 直 樹		10	0	5	0	2	12	/	長 岡 康 平		0	0	0	0	0
13	/	東 海 圭 吾		2	0	1	0	1	13		辻 田 裕 大		-	-	-	-	-
14		門 脇 賢 拓		-	-	-	-	-	14		平 石 大 祐		-	-	-	-	-
15	/	浦 栄 作		0	0	0	0	1	15		神 野 修 平		-	-	-	-	-
16	/	坂 本 純		2	0	1	0	1	16		馬 場 一 宏		-	-	-	-	-
17		高 明		-	-	-	-	-	17		市 原 侑 弥		-	-	-	-	-
18	/	道 原 紀 晃		0	0	0	0	0	18		中 本 淳 也		-	-	-	-	-
コーチ		堀 田 茂 信							コーチ		小 村 基						
コーチ		前 田 信															
合 計				86	4	33	5	14	合 計				70	9	21	1	11

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P\* イントシュート 2P:2P\* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

両チームとも速さを持ち味とするチームカラー、要所で確実にシュートを沈めた兵庫に軍配が上がった。

第1Q、双方とも常盤から積極的にスピーディな展開を仕掛けるが、ボールが手につかない場面が目立ち、パスミスやキャッチミスが連発。一進一退の攻撃で21-20と兵庫が1点リードし終了。

第2Q、桜宮は開始早々#4平井、#7記の3Pで21-26と5点逆転し、流れを引き寄せたかに見えたが、その後兵庫はアウトサイドのプレッシャーを強め完全に3Pを封じる。桜宮はこのQ、24オーバータイム3回と、攻めきることができない。逆に兵庫は#5松崎が3P3本、2P3本とこのQだけで15得点、流れをつかむ原動力となった。

第3Qは兵庫#5松崎が出だしから5連続得点、#6橋本、#9榎本、#12谷らがインサイドでふんばり、4分に56-37とリードを広げたところで桜宮はたまたまずタイムアウト。きびしいシュートチェックからリバウンドを支配し、速攻につなげ連続10得点。7分に56-47と差を縮めたところで逆に兵庫がタイムアウト。ここからはこのまま進み兵庫の10点リードで第4Qを迎える。

第4Q、桜宮はディフェンスをオールコートにし必死に食らいつくが、兵庫は#4高松や#5松崎が中心に得点。第2Qのリードを守り勝利した。

兵庫#5高松は3P3本を含む31得点と活躍が目立った。